

様式第1（第3条関係）（表面）

特定施設（有害物質貯蔵指定施設）設置（使用、変更）届出書

年 月 日

倉敷市長様

届出者 氏名又は名称及び住所
並びに法人にあっては、
その代表者の氏名

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項（第6条第1項又は第2項、第7条）の規定により、特定施設（有害物質貯蔵指定施設）について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称			※整理番号	
工場又は事業場の所在地			※受理年月日	年 月 日
第5条第1項関係	特定施設の種類		※施設番号	
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	※審査結果	
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備考	
	△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙1の2のとおり。		
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。		
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙5のとおり。		
△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。			
第5条第2項関係	有害物質使用特定施設の種類			
	△有害物質使用特定施設の構造	別紙7のとおり。		
	△有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙8のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙9のとおり。		
	△特定地下浸透水の浸透の方法	別紙10のとおり。		
	△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙11のとおり。		

様式第1 (裏面)

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ点を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ点を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

別 紙

届出事項内容

事業場名 :

担当者氏名 :

(電 話)

届出の概要 (汚濁負荷量の増減についても記載すること)

事 項	添付の有無
特定施設の構造	別紙 1 有：無
特定施設の設備	別紙 1の2 有：無
特定施設の使用の方法	別紙 2 有：無
汚水等の処理の方法	別紙 3 有：無
排出水の汚染状態及び量	別紙 4 有：無
排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙 5 有：無
用水及び排水の系統	別紙 6 有：無
有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の構造	別紙 12 有：無
有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の設備	別紙 13 有：無
有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の使用の方法	別紙 14 有：無
有害物質使用特定施設に係る用水及び排水（有害物質貯蔵指定施設に係る搬入及び搬出）の系統	別紙 15 有：無
工程別排水系統図	添付資料 有：無
特定排水、冷却水等の総括表	添付資料 有：無
特定事業場内排水系統図	添付資料 有：無
指定事業場内搬入出系統図	添付資料 有：無
総量規制基準総括表	添付資料 有：無
特定事業場（指定事業場）の周辺見取図	添付資料 有：無
特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の構造図	添付資料 有：無
特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の配置図	添付資料 有：無
有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の管理要領	添付資料 有：無
汚水処理施設の設計計算書	添付資料 有：無
汚水処理施設の構造図	添付資料 有：無
その他（ ）	添付資料 有：無

添付のないものは、前回の届出（ 年 月 日付け）と同じである。

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号		
特定施設番号及び名称		
型 式		
構 造		
主 要 寸 法		
能 力		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

特定施設の設備

工場又は事業場における施設番号		
特定施設番号及び名称		
設 備		
構 造		
主 要 寸 法		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。
 2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること

特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号					
特定施設号番号及び名称					
設置場所					
操業の系統					
使用時間間隔					
1日当たりの使用時間					
使用の季節的変動					
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量					
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH				
	BOD (mg/L)				
	COD (mg/L)				
	SS (mg/L)				
	油分 (mg/L)				
	T-N (mg/L)				
	T-P (mg/L)				
	大腸菌群数 (個/cm ³)				
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号									
処理施設の設置場所									
設置年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
工事着手予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
工事完成予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
使用開始予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
種類及び型式									
構造									
主要寸法									
能力									
処理の方式									
処理の系統									
集水及び導水の方法									
使用時間間隔									
1日当たりの使用時間									
使用の季節変動									
消耗資材の1日当たりの用途別使用量									
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	pH								
	BOD (mg/L)								
	COD (mg/L)								
	SS (mg/L)								
	油分 (mg/L)								
	T-N (mg/L)								
	T-P (mg/L)								
	大腸菌群数(個/cm ³)								
量 (m ³ /日)									
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法									
排出水の排出方法									
その他参考となるべき事項									

備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。
 2 排水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排水水の汚染状態及び量

排出口名称 (番号)					
排水水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH				
	BOD (mg/L)				
	COD (mg/L)				
	SS (mg/L)				
	油分 (mg/L)				
	T-N (mg/L)				
	T-P (mg/L)				
	大腸菌群数 (個/cm ³)				
排水水の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
その他参考となるべき事項					

備考 排水水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

								指定項目の別	化学的酸素要求量				
業種その他の区分	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)					汚濁負荷量 (kg/日)					
	通常	最大	通常	最大	Q _{C0}	Q _{Ci}	Q _{Cj}	通常	最大				
特定排水													
	合計												
特定排水以外の排水	種類及び用途	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)							
		通常	最大	通常	最大	通常	最大						
	合計												
その他参考と													

備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 2 汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、化学的酸素要求量について記載すること。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

								指定項目の別	窒素含有量	
業種その他の区分	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)					汚濁負荷量 (kg/日)		
	通常	最大	通常	最大	Q _{n0}	Q _{ni}	Q _{nj}	通常	最大	
特定排水										
	合計									
特定排水以外の排水	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)					
	通常	最大	通常	最大	通常	最大				
	合計									
その他参考と										

備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 2 汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、窒素含有量について記載すること。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

								指定項目の別	りん含有量				
業種その他の区分	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)					汚濁負荷量 (kg/日)					
	通常	最大	通常	最大	Q _{p0}	Q _{pi}	Q _{pj}	通常	最大				
特定排水													
	合計												
特定排水以外の排水	種類及び用途	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)							
		通常	最大	通常	最大	通常	最大						
	合計												
その他参考事項													

備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 2 汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、りん含有量について記載すること。

用水及び排水の系統

<p>用水及び排水の系統</p>			
<p>用途別 用水使用量</p>	<p>用途</p>	<p>使用水</p>	<p>用水使用量 (m³/日)</p>

有害物質使用特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号		
特定施設番号及び名称		
型 式		
構 造		
主 要 寸 法		
能 力		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

有害物質使用特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号					
特定施設号番号及び名称					
設置場所					
操業の系統					
使用時間間隔					
1日当たりの使用時間					
使用の季節的変動					
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量					
汚水等の汚染状態	種類	通常	最大	通常	最大
汚水等の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、有害物質による汚染状態について記載すること。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号													
処理施設の設置場所													
設置年月日		年		月		日		年		月		日	
工事着手予定年月日		年		月		日		年		月		日	
工事完成予定年月日		年		月		日		年		月		日	
使用開始予定年月日		年		月		日		年		月		日	
種類及び型式													
構造													
主要寸法													
能力													
処理の方式													
処理の系統													
集水及び導水の方法													
使用時間間隔													
1日当たりの使用時間													
使用の季節変動													
消耗資材の1日当たりの用途別使用量													
汚水等の汚染状態及び量	種類	通常		最大		通常		最大					
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後				
		量 (m ³ /日)											
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法													
その他参考となるべき事項													

備考 汚水等の汚染状態の欄には、有害物質による汚染状態について記載すること。

特定地下浸透水の浸透の方法

浸透施設の位置									
浸透施設の数									
浸透水	工場又は事業場における施設番号								
	量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
その他参考となるべき事項									

有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の構造

工場又は事業場における施設番号		
有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別		
型 式		
構 造		
主 要 寸 法		
能 力		
配 置		
床面及び周囲		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の設備

工場又は事業場における施設番号		
有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別		
設 備		
構 造		
主 要 寸 法		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備の配置を記載すること。

有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の使用の方法

工場又は事業場における施設番号		
有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別		
設置場所		
操業の系統		
使用時間間隔		
1日当たりの使用時間		
使用の季節的変動		
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量(有害物質使用特定施設の場合に限る。)		
貯蔵する有害物質の種類(有害物質貯蔵指定施設の場合に限る。)		
その他参考となるべき事項		

備考 有害物質貯蔵指定施設の場合には、使用時間間隔の欄及び1日当たりの使用時間の欄には、それぞれ当該施設への有害物質を含む水の供給時における当該施設の使用時間間隔及び使用時間を記載すること。

用水及び排水の系統（搬入及び排出の系統）

<p>施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統（有害物質使用特定施設の場合に限る。）又は貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統（有害物質貯蔵指定施設の場合に限る。）</p>			
<p>用途別 用水使用量</p>	<p>用途</p>	<p>使用水</p>	<p>用水使用量 (m³/日)</p>

備考 有害物質貯蔵指定施設の場合には、用途別用水使用量の欄には記載しないこと。

化学的酸素要求量に係る総量規制基準総括表（ 年度）

排水口 番 号	業種区分その 他の区分番号	化学的酸素要求量		排出水の量(m ³ /日)		汚濁負荷量(Kg/日)	
		区 分	Cc(mg/L)	通 常	最 大 (Qc)	通 常	最大(Lc)
合 計							

- (注) 1 化学的酸素要求量欄は、平成 年岡山県告示第 号別表第 3 欄に掲げる区分（（1）、（2）又は（3））ごとの値とする。
 2 業種区分ごとの汚濁負荷量は、小数点以下2桁（3桁目を四捨五入）までを記載し、合計欄は、小数点以下1桁（2桁目を四捨五入）とする。

窒素含有量に係る総量規制基準総括表 (年度)

排水口 番 号	業種区分その 他の区分番号	窒素含有量		排出水の量(m ³ /日)		汚濁負荷量(Kg/日)	
		区 分	C n (mg/L)	通 常	最大(Qn)	通 常	最大(Ln)
			合 計				

(注) 1 窒素含有量欄は、平成 年岡山県告示第 号別表第3欄に掲げる区分
 ((1)又は(2))及びその値とする。
 2 業種区分ごとの汚濁負荷量は、小数点以下2桁(3桁目を四捨五入)までを記載
 し、合計欄は、小数点以下1桁(2桁目を四捨五入)とする。

りん含有量に係る総量規制基準総括表（ 年度）

排水口 番 号	業種区分その 他の区分番号	りん含有量		排出水の量(m ³ /日)		汚濁負荷量(Kg/日)	
		区 分	C p (mg/L)	通 常	最大(Qp)	通 常	最大(Lp)
			合 計				

(注) 1 りん含有量欄は、平成 年岡山県告示第 号別表第3欄に掲げる区分
 ((1)又は(2))及びその値とする。
 2 業種区分ごとの汚濁負荷量は、小数点以下3桁(4桁目を四捨五入)までを記載
 し、合計欄は、小数点以下2桁(3桁目を四捨五入)とする。